### 平成 30 年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業報告書

### 1 法人の概要

### (1) 概況

- 当法人は、音更町から木野南保育園、宝来保育園及び鈴蘭保育園、帯広市からはおひさま保育園 の運営をそれぞれ受託している。
- 平成17年2月の法人設立以来、一貫して「ともに生き ともに育ち ともに支えあう保育」を基本理念とし、国の保育所保育指針に基づいた保育課程(附属明細書10-(1) ―別紙参照)を編成し、「養護」と「教育」を有機的に結び付けた保育を推進している。また、利用者のニーズや行政の施策の期待に応えるべく、通常保育はもとより、特別保育事業や子ども子育て支援事業に積極的に取り組んでいる。
- 当法人が運営する 4 園は、平成 27 年 4 月に施行された子ども・子育て支援法第 7 条第 4 項に規定する「教育・保育施設」における「保育所」として、また、同法附則第 6 条第 1 項に規定する「特定保育所」として、音更町及び帯広市からの委託費を主な財源として運営を行っている

### (2)(仮称)宝来認定こども園建設事業の推進

- ① (仮称)宝来認定こども園の整備計画については、平成30年3月29日の平成29年度第8回理事会において承認手続きを行い、平成30年度予算において整備に係る関係予算を計上した。
- ② (仮称)宝来認定こども園の整備に係る音更町からの支援については、平成30年第1回音更町議会定例会において可決された平成30年度音更町一般会計予算において、次のとおり関係予算が計上されて支援が決定された。
  - 国庫補助金及びこれに対する音更町ルール分の補助金のうち、平成30年度分の補助金
  - 独立行政法人福祉医療機構及び金融機関より借り入れる(仮称)宝来認定こども園建設事業資金に係る元利償還の助成
    - 元金 260,000 千円を限度として元金に係る利息との合計額(期間:平成 31 年度~平成 50 年度)
- ③ (仮称)宝来認定こども園の整備に係る補助の内示は、次のとおりである。
  - 平成 30 年度保育所等整備交付金(厚生労働省所管分) 平成 30 年 6 月 8 日
  - 平成 30 年度認定こども園施設整備交付金(文部科学省所管分) 平成 30 年 6 月 27 日
- ④ (仮称) 宝来認定こども園建設工事について、次のとおり入札を執行した。
  - 初回の入札を次のとおり執行した。
    - ・ 公告の日 平成30年7月5日
    - ・ 入札の方法 制限付一般競争入札
    - 工事概要

- 1 MLX		
工 事 名	工 事 概 要	数量等
建物本体工事	建築主体工事	鉄骨造 2 階建、延床面積 1,593.25 ㎡
	電気設備工事	一式
	機械設備工事	一式
解体工事		宝来保育園園舎(CB 造一部鉄骨造平家建 826.75 ㎡)
外構工事		屋外広場、遊具工等

- · 入札の執行日 平成30年8月10日
- 入札の場所 木野コミュニティセンター
- 入札の参加者 3 特定建設工事共同企業体
- ・ 入札の結果 不落札
- 初回の入札が「不落札」で終了したことを受け、設計内容の一部を見直し、2回目の入札を次のとおり執行した。
  - ・ 公告の日 平成30年8月24日
  - 入札の方法 制限付一般競争入札
  - 工事概要 初回入札時と同じ
  - 入札の執行日 平成30年9月14日
  - ・ 入札の場所 木野コミュニティセンター

- 入札の参加者 1特定建設工事共同企業体、3単体企業、計4社
- ・ 入札の結果 落札
- ⑤ 平成30年9月14日の入札結果に基づき理事会の承認を得て、次のとおり工事請負契約を締結して発注した。
  - 契約締結の日 平成30年9月18日
  - 工事名 (仮称)宝来認定こども園建設工事
  - 工事場所 音更町宝来仲町南1丁目10番地5
  - 工期 平成 30 年 9 月 18 日から平成 31 年 7 月 31 まで。ただし、建物本体工事は、平成 31 年 3 月 20 日まで
  - 請負金額 574,560,000 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 42,560,000 円)
  - 契約の相手方 ネクサス・髙橋組特定建設工事共同企業体

代表者 带広市西6条南6丁目4番地

株式会社ネクサス 代表取締役 曽 根 啓 介

構成員 音更町木野大通東 13 丁目 3 番地 26

株式会社髙橋組 代表取締役 髙 橋 勇 雄

- ⑥ 建物本体工事の施工
  - 〇 平成 30 年 9 月 21 日、宝来保育園において、地域住民及び保護者を対象として「工事施工説明会」を開催した。
  - 工事の安全を祈願することを目的とし、平成 30 年 9 月 24 日午前 11 時から、宝来保育園園庭において、法人主催により「起工式」を行った。
  - 建物本体部分の工事について、平成 31 年 3 月 20 日に完成し、工事検定を経て同月 26 日工事目的物の受渡しを行った。
  - 平成 31 年 3 月 26 日の理事会及び評議員会終了後、役員、評議員等により、完成した建物本体の視察を行った。
- ⑦ 事業の執行状況

平成30年度における事業の執行状況は、次のとおりである。

区	分	数 量 等	事 業 費
【直接事業費】			
建物本体工事	建築主体及び設備	鉄骨造 2 階建、1,593.25 ㎡	523,755,618 円
	(電気・機械)	請負金額 574,560,000 円×平成 30 年度支	
		払限度額(出来高予定額)の割合	
		$0.911576891 = 523,755,618 \ \square$	
		※平成 31 年度(令和元年度)支払限度額	
		(出来高予定額) 50,804,382円	
設計関係費	基本・実施設計費	(仮称) 宝来認定こども園建築設計委託業	18,122,400 円
		務	
		(平成 29 年 10 月 26 日から平成 30 年 4	
		月 20 日まで) 18,122,400 円	
	工事監理費	(仮称) 宝来認定こども園建設工事監理委	0 円
		託業務(平成 30 年 9 月 18 日から平成 31	(4,698,380 円)
		年7月31日まで) 6,912,000円	
備品購入費	一式	その 1 ((株)丸信増山商会) 4,246,560 円	15,017,184 円
		その 2 (侑アイオーシステム) 3,780,000 円	
		その 3 (栒アイオーシステム) 3,762,720 円	
		その4((株)丸信増山商会) 2,973,240円	
		その他 254,664円	
計			556,895,202 円
рі			(561,593,582 円)

区	分	数量等	事 業 費
【関連事業費】			
駐車場関係費	一式	土地借上料、駐車場整備費、防犯灯設置費、 看板代	2,859,360 円
建築確認関係費	一式	建築確認申請、建物完了検査、仮使用認定 申請、構造計算審査申請、計画変更確認申 請等に係る手数料	775,000 円
給水装置関係費	一式	口径負担金、審査等手数料	227,000 円
旧園舎取得関係費	一式	取得先:音更町 表題登記、保存登記、火災保険料	268,820 円
設計変更関係費	一式	設計内容見直しに係る委託費 平成 30 年 8 月 10 日請書提出	291,600 円
公園整備費	一式	宝来西公園砂代(園庭の代替として)	183,600 円
備品購入費(追加分)	一式	追加購入備品	942,784 円
起工式関係費	一式	平成 30 年 9 月 24 日開催	161,494 円
仏具関係費	一式	御本尊、仏具	828,638 円
引越関係費	一式	引越費用	268,920 円
その他事務費	一式	初度消耗品費、印紙代、広告料、印刷代、 振込手数料、切手郵便料、その他事務費	1,187,659 円
計			7,994,875 円
合 計			564,890,077 円 (569,588,457 円)
【財源内訳】			
補助金	国庫補助金(交付金)	文部科学省所管分(認定こども園施設整備 交付金) 53,000,000円 厚生労働省所管分(保育所等整備交付金) 165,153,000円	218,153,000 円
	音更町補助金	国庫補助金(交付金)の交付に伴う音更町 負担分	47,145,000 円
借入金	独立行政法人福祉医療機構	償還期間:20年以内 据置期間:3月以内 利率:0.21%。ただし、10年経過ごとに金 利見直制度を適用 償還方法:元金均等・毎月償還 担保:対象施設を担保に提供 保証:音更町議会議決	249,500,000 円
自己資金	積立資産の取崩	保育所施設・設備積立金 27,301,620 円 (32,000,000 円) 備品等購入積立金 18,000,000 円	45,301,620 円 (50,000,000 円)
	その他		4,790,457 円
ツ 「東光帯」の棚内	· / まもの粉はは	丁東欧四条対光改系式料 0.010.000 円のると	双比 90 年度川本方

※ 「事業費」の欄中 ( ) 書きの数値は、工事監理委託業務委託料 6,912,000 円のうち、平成 30 年度出来高 4,698,380 円 (未払金) を含む数値である。

### (3) 幼保連携型認定こども園開設に向けた準備

- 平成 30 年 9 月 3 日から申込用紙を配布し、11 月 1 日から受付けを開始した。(3 歳児 10 名、4 歳 児若干名、5 歳児若干名)なお、2・3 号認定に関しては、音更町において利用調整が行われた。
- 〇 平成 30 年 11 月 27 日、北海道知事に対し、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第 17 条の規定に基づき、平成 31 年 4 月 1 日の幼保連携型認定こども園の開設に向けた認可申請を行い、次のとおり認可する旨の通知があった。
  - · 通 知 平成 31 年 2 月 15 日十保社第 6110 号
  - ・ 名 称 幼保連携型認定こども園宝来こども園

- · 所在地 河東郡音更町宝来仲町南1丁目10番地
- ・ 認可年月日 平成31年4月1日

### (4) 公立保育施設の民営化への対応

- ① 音更町立柳町保育園の民営化に伴う運営事業者の募集に対しては、応募しないこととした。
- ② 音更町立へき地保育所の運営委託に伴う運営事業者の募集に対しては、「C ブロック:下士幌へき 地保育所」の運営事業者に応募し、審査の結果、当法人が運営事業者に決定した。その後、職員採用 試験、保護者との打合せ等、平成31年4月1日の運営開始に向けた準備作業を行った。
  - 平成 30 年 7 月 12 日 応募書類の提出
  - 平成 30 年 7 月 25 日 二次審査 (プレゼンテーション)
  - 平成30年8月10日 運営事業者決定通知
  - 平成30年9月11日 職員採用試験説明会
  - 平成30年9月26日 職員採用試験
  - 平成30年9月28日 保護者説明会(音更町との共催)
  - 平成 30 年 11 月 30 日 入所希望者の保護者との協議(その後、複数回開催)

### (5)「平成30年北海道胆振東部地震」への対応

- 〇 平成 30 年 9 月 6 日午前 3 時過ぎの地震の発生に際しては、主要な職員を招集し、施設の安全を確認するとともに、開園を前提とし、
  - 余震発生の危険性が大きいこと。
  - 停電の長期化が予想されることから、昼食やおやつの提供が相当制限されること。

等から、家庭での保育が可能であれば登園を自粛いただくよう、一斉メールにより各保護者に協力 を依頼した。翌9月7日以降も同様の協力を要請したところであるが、保育現場においては大きな 混乱はなかったところである。

### 2 保育園の運営

### (1) 通常保育

- 〇 平成30年4月1日から、木野南保育園及び鈴蘭保育園の「0歳児保育」について、産後8週経過後の受入れを開始した。
- 4 園は、入所待機状況の解消等保育ニーズに対応するため、国の「保育所への入所円滑化対策要綱」に基づき、当法人として、2割の範囲内において定員を超えた保育を行った。平成30年度の年間平均入所児童数の概要は、次のとおりである。4園全体で見ると、2歳児及び5歳児で若干増加したものの、その他の年齢児においては減少したところである。(附属明細書10—(3)参照)

区 分	木野南保育園	宝来保育園	鈴蘭保育園	おひさま保育園	計
利用定員	120.00 人	120.00 人	130.00 人	90.00 人	460.00 人
平成 30 年度	130.50 人	142.25 人	153.75 人	100.25 人	526.75 人
平成 29 年度	135.50 人	139.67 人	154.00 人	108.42 人	537.58 人
差引	▲5.00 人	2.58 人	▲0.25 人	▲8.17 人	▲10.83 人

<sup>※</sup>端数処理のため、計算値が合致しない場合がある。

### (2) 障がい児保育

○ 支援を必要とする児童の数は増加の傾向にあると考えるが、平成 30 年度に限って見ると、年間平均利用児童数は 39.58 人、対前年度比 7.34 人の減少となった。(附属明細書 10—(4)参照)

### (3) 延長保育

- 標準時間利用児童について、年間延べ利用児童数は、木野南保育園はほぼ前年度並みであったものの、他の3園においては減少し、全体的には、午後6時30分までの利用で約12%、午後6時以降の利用で約20%のそれぞれ減少となった。
- 短時間利用児童について、全体的には、ほぼ前年度並みの利用となった。

### (4) 休日保育

○ 年間延べ利用児童数は約 23%の増となり、3 歳児及び 4 歳児の利用が減少した一方、2 歳児及び 5 歳児の利用が大幅に伸びた。今後も雇用環境の変化と共に利用が増加していくものと考える。

### (5) 病児保育(病後児型)

○ 実利用者は増加したものの、年間の稼働率及び延べ利用児童数は減少した。疾病の種類や流行の

度合いにより利用は大きく変化すると思われるが、他の医療機関が開設している病児型とともに、 子育て家庭を支援する事業として利用が進むと考える。

### (6) 一時預かり事業 (一時保育)

○ 年間延べ利用児童数は 22%減少し、利用形態においては 1 日コース、利用の理由においては私的 理由による利用が大幅に減少したが、子育て家庭の事情に応じて一定の役割を果たしていると考え る。

### (7)地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)

- 「すずらん」においては、相談件数は減少したものの、プレイルームの利用者、各種事業参加者に おいて増加した。また、「きの」においては、相談件数やプレイルームの利用者が増加し、各種事業 参加者は前年度並みの利用となった。
- 子育てに関する相談や情報交換、交流促進に広く利用されており、地域の子育てを支援する事業 として、今後とも、他の子育て支援センターとの連携の下、より効果的な事業展開が期待されてい る。

### (8)養育支援訪問事業

○ 訪問対象家庭数、延べ訪問回数の双方で利用が伸びており、今後とも、町保健センターと連携し、 子育てに不安を抱える家庭に寄り添いながら、必要な助言、情報提供等を行うことにより、子ども の健全な育ちを支援する必要がある。

### (9) その他の保育に関する活動

○ 「年間行事等」、「園長会議及び園長・副園長・主任会議」、「研修会等の開催及び参加」については、附属明細書(10—(11)~(13))のとおりである。特に、保育士のスキルアップを図ることによって、より質の高い保育活動につなげるため、専門研修をはじめ、各種の研修、講座、研究大会への参加を促進するとともに、自主研修の参加促進にも取り組んだ。

### (10) 地域における公益的な取組その他社会貢献活動

- 社会福祉法人制度の改革の一つとして論議されているのが「地域における公益的な取組」であり、このことが税制上の非課税の根拠となっており、言い換えれば「社会福祉法人の存在意義」ともされている。特に、社会福祉法の規定に基づき地域公益活動を広く周知することが求められており、当法人としても、「地域住民に対する福祉教育」、「地域の関係者とのネットワークづくり」の分野における取組について明らかにするものである。(附属明細書 10— (14) 参照)
- 音更町内に存する社会福祉法人の相互の連携・協力の下、公益活動の一環として地域福祉の実践をより一層推進するとともに、各構成法人の円滑な運営に資する取組を協議することを目的とし、音更町社会福祉協議会を中心に「音更町社会福祉法人連絡会」が設立され、地域交流活動の実施に向けた検討が始まっている。
  - ・ 構成法人等: 社協、柏寿協会、晩成園、元気の里、更葉園、手稲ロータス、地域で一緒に暮らそ う会、学帯広大谷学園、大谷菩提樹会、音更町

### 3 職員の体制及び処遇改善

### (1)職員体制

○ 退職に伴う欠員補充のほか、認定こども園の開設、へき地保育所の運営等今後の保育・教育の充実等に対応するため、次のとおり職員採用試験を行った。平成31年4月1日採用の新規採用試験等応募・採用状況は、次のとおりである。

試 験 日	区 分	募集	応 募	採用
H30・9・25 (火)	新規採用(第1次)	正職5人・月額4人	正職 3 人	正職3人(学生2人、
				社会人1人)
H30・9・26 (水)	内部昇格登録試験		月額→正職4人	正職 4 人
同	下士幌へき地保育	現下士幌へき地保育	正職 2 人	正職 2 人(社会人)
	所職員採用試験	所職員		
H30・11・5 (月)	新規採用(第2次)	正職5人・月額4人	正職1人	正職1人(学生)
H30・11・25(目)	同 (第3次)	正職5人・月額3人	正職 2 人	正職 2 人(社会人)
H30·12·26 (水)	同 (追加)	正職 3 人	正職1人	正職1人(学生)
				新規採用:正職9人(学
計				生4人、社会人5人)
				内部昇格:4人

- 音更大谷幼稚園の運営に現状に鑑み、営帯広大谷学園からの要請に基づき、主任職を含む 3 人の保育士(正規職員)を、2 年間に限り在籍出向させて支援を行うため、両法人の理事会において利益が相反する取引を行うことについて承認を得た上で、職員の出向に関する協定を締結した。
  - 協定締結の日 平成31年3月28日
  - 出向の形式 在籍出向(学帯広大谷学園においては、併任発令)
  - 出向期間 平成31年4月1日から平成33年(令和3年)3月31日まで
  - ・ 出向職員の数 3人以内
  - 経費の負担 帯広大谷学園は、大谷菩提樹会が支給した給与等は、負担金として納付する。
- 平成 30 年度末(平成 31 年 3 月 1 日現在)の職員数は、嘱託医を除き、正規職員 58 人(対前年度比 2 人増)、月額臨時職員 13 人(対前年度比 2 人減)、臨時職員 109 人(パート職員、対前年度比 6 人減)、計 180 人(対前年度比 6 人減)となった。(附属明細書 5 参照)
- 平成30年度における障害者雇用は、各園1人、計4人の障害者を雇用しており、平成30年度中の雇用状況から算定した雇用率は、法定雇用率2.20%に対して4.19%である。なお、法定雇用率は、令和3年4月1日までには2.30%に引き上げられる予定である。
- 〇 労働契約法の規定による「有期労働契約の期間の定めのない労働契約 (無期労働契約)への転換」は、平成30年4月1日から実質的に適用されることとなり、平成30年度中において無期労働契約への転換を申し出た有期労働契約職員は、13人であった。

### (2)職員の処遇改善

① 給与改定

平成30年度分として算定された施設型給付費における「処遇改善等加算I」の一部を財源とし、 平成30年4月1日に遡及して給与改定を行った。

- 対象職員 正規職員 58 人、月額臨時職員 13 人、計 71 人
- 改定率 1.00%を基本として引き上げた。
- 主な職の初任給

区分	改定後	改定前	引 上 額	改定率
正規職員 (短大卒)	152,500 円	151,000 円	1,500 円	0.99%
月額臨時職員	150,700 円	149,200 円	1,500 円	1.01%

### ② 処遇改善手当の支給

施設型給付費(音更町及び帯広市からの委託費収入)に加算される処遇改善等加算 I 及び II を財源とし、支給総額を、これら加算額から平成 30 年度給与改定分及び時間給単価改定分を控除した額を下回らない額とすることを前提に、次のとおり平成 30 年 4 月 1 日に遡及して処遇改善手当を支給した。

-	≤ 分		支給額(年額(月額))	
Į.	<u>△</u>	手当 I	手当Ⅱ	計
総合園長・園長		480,000 (40,000)		480,000 (40,000)
副園長・事務長		1,200 (100)	478,800 (39,900)	480,000 (40,000)
主任		1,200 (100)	478,800 (39,900)	480,000 (40,000)
副主任・係長			480,000 (40,000)	480,000 (40,000)
保育士	在職 10 年以上		480,000 (40,000)	480,000 (40,000)
	経験 10 年以上・在職 2 年以		480,000 (40,000)	480,000 (40,000)
	上			
	在職7年以上10年未満	24,000 (2,000)	456,000 (38,000)	480,000 (40,000)
	在職3年以上7年未満	420,000 (35,000)	60,000 (5,000)	480,000 (40,000)
	在職3年未満	420,000 (35,000)		420,000 (35,000)
月額臨時職員	在職 10 年以上経験 10 年以		60,000 (5,000)	60,000 (5,000)
	上			
その他		60,000 (5,000)		60,000 (5,000)
幼稚園教諭・保	育士資格特例取得	30,000		30,000

<sup>※「</sup>幼稚園教諭・保育士資格特例取得」は、在職中にこれらの免許・資格を特例取得した者に加算することとし、臨時職員(パート職員を含む。)に対しても支給するものである。

### 4 財政運営の状況

- 法人の財政運営の基盤である「保育事業収入」は、入所児童数の減少や障がい児加算の減少により、 4 園全体としては 596,383 千円、対前年度比 4,631 千円の減となった。一方で、人件費を中心とした 事業活動支出は 618,371 千円、対前年度比 29,355 千円の増となり、平成 30 年度の事業活動資金収支 差額は▲5,649 千円、対前年度比 36,442 千円の減となった。
- 積立資産は、入所児童数の減少により保育事業収入が伸びなかったこと、平成31年度予算編成上、一定額の支払資金を確保しておく必要があったことから、新たな積立は行わなかった。また、(仮称)宝来認定こども園建設事業の推進のため、保育所施設・整備積立資産から32,000千円、備品等購入積立資産から18,000千円、計50,000千円の取崩しを行った結果、平成30年度末の積立資産は593,800千円となった。
- 平成 30 年度末支払資金残高は 54,908 千円となり、平成 29 年度末支払資金残高 54,706 千円と比較し、202 千円の微増となった。

③ 平成30年10月1日発効の北海道最低賃金の改定を踏まえ、臨時職員の時間給単価について、平成30年9月21勤務分から改定した。

### 平成 30 年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業報告書附属明細書

### 1 法人の基本事項

- (1) 法人名 社会福祉法人大谷菩提樹会
- (2) 主たる事務所の所在地等
  - ① 所在地 080-0112 北海道河東郡音更町木野東通4丁目2番地1 木野南保育園内
  - ② 電話番号 0155-67-7310 (FAX 0155-67-7300)
- (3) 代表者の氏名等
  - ① 氏 名 伊 藤 篤
  - ② 住 所 北海道広尾郡広尾町西1条10丁目5番地
  - ③ 職 業 真宗大谷派廣縁寺前住職
  - ④ 就任年月日(当初) 平成17年2月18日

### (4) 事業の種類

① 社会福祉法第2条第3項の規定する第二種社会福祉事業のうち、同項第2号に規定する次に掲げる事業を実施した。

事業の種類	施設名•事業所名	所 在 地	事業開始年月日	定員
保育所を経営する	木野南保育園	音更町木野東通4丁目2番地	平成17年4月1日	120 人
事業	宝来保育園	音更町宝来仲町南1丁目10番地	平成18年4月1日	120 人
	鈴蘭保育園	音更町中鈴蘭元町2番地10	平成19年4月1日	130 人
	おひさま保育園	帯広市東1条南23丁目2番地	平成 22 年 4 月 1 日	90 人
一時預かり事業 (一時保育)	鈴蘭保育園	(鈴蘭保育園)	平成19年4月1日	8人/日
病児保育事業 (病後児型)	鈴蘭保育園	(鈴蘭保育園)	平成19年4月1日	4 人/日
地域子育て支援拠	子育て支援センタ	(鈴蘭保育園)	平成19年4月1日	_
点事業	ーすずらん			
	きの子育て支援セ	(木野南保育園)	平成23年4月1日	_
	ンター			
養育支援訪問事業	子育て支援センターすずらん	(木野南保育園及び鈴蘭保育園)	平成29年7月1日	_
	きの子育て支援センター			

- ② 公益事業 未実施
- ③ 収益事業 未実施
- ④ その他の事業 未実施

### 2 評議員の状況

平成30年度における評議員の状況は、次のとおりである。

(1) **定数及び現員** 定数 7 人、現員 7 人

### (2) 氏名等

J	氏	名	ı	住 所	職	業	任	期	摘	要
上	垣	香世	上子	帯広市東9条南10丁目16番地	会社代表	取締役	平成 29 年 4	4月1日か	新任	
小	Ш	賢	1	音更町宝来東町南1丁目10番地20	会社代表	取締役	ら 4 年以内	可に終了す	新任	
小	林	壽	幸	音更町字駒場東1線23番地	農業		る会計年度	のうち最	新任	
棚	瀬	佳	裕	帯広市西 15 条南 11 丁目 1 番地 41	無		終のものに	関する定	新任	
津	島		朗	音更町字東和6番地	農業		時評議員会	の終結の	新任	
利	浪	啓	介	音更町すずらん台仲町1丁目5番地1	無		時まで		新任	
村	瀬	聡	美	音更町宝来仲町北1丁目10番地7	保育士				新任	

<sup>※</sup> 任期の始期は、通常の場合は「選任後」であるが、制度改革により最初に選任された評議員の任期の始期は、「平成 29年4月1日」である。

### (3) 評議員選任等委員会委員の状況

平成30年度における評議員選任等委員会委員の状況は、次のとおりである。

① 定数及び現員

ア 監事の職にある者 定数2人、現員2人

イ 識見を有する者 定数2人、現員2人

### ② 氏名等

平成30年9月3日、当該委員のうち監事の職にあった山川幸一郎氏から、一身上の都合により 監事の職の退任届が提出されたことから、後任について、平成30年11月8日の第6回理事会にお いて大塚宏明氏を選定し、監事の職同様、平成30年11月21日に選任した。

氏	名	住所		職	業	任	期	摘	要
(監事の	職にある	者)							
河 合	裕秋	音更町緑陽台仲区 19 番地 15		無		平成 29 年	3月24日	新任	
(桂井智善	唇の後任)					から平成 3	2年4月1		
						日以降最初	刀に招集さ		
						れる定時割	平議員会終		
						結の時まで			
大 塚	宏 明	音更町字東音更東 5 線 34 番地		農業		平成 30 年	11月21日	新任	
(山川幸一	郎の後任)					から平成 3	2年4月1		
						日以降最初	刀に招集さ		
						れる定時割	平議員会終		
						結の時まで			
(識見を	有する者								
比留間	正 二	音更町字下士幌北2線東56番	地	農業		平成 29 年	1月16日	新任	
田中	厚 一	帯広市西 22 条南 3 丁目 25 番片	也 16	帯広大谷	短大学	から平成 3	2年4月1	新任	
				学長		日以降最初	刀に招集さ		
						れる定時割	平議員会終		
						結の時まで			

# 3 理事の状況

平成30年度における理事の状況は、次のとおりである。

(1) 定数及び現員 定数6人、現員6人

### (2) 氏名等

氏	名	役職	住 所	職業	任 期	摘要
伊 藤	篤	理事長	広尾町西1条10丁目5番地	前住職	平成 29 年 6 月 20 日	再任
今 村	茂	専務理事	音更町雄飛が丘南区 12 番地 3	専務理事	から 2 年以内に終了	再任
吉村	典 子	理事	帯広市西 18条南 3丁目 20番 10号	無	する会計年度のうち	再任
香川	俊 雄	理事	帯広市西 17 条南 5 丁目 69 番地 6	会社代表取締役会長	最終のものに関する	再任
桂 井	智 善	理事	音更町字下士幌北 2 線東 41 番地	住職	定時評議員会の終結	再任
園 部	聡 子	理事	帯広市西 16 条南 1 丁目 13 番地 21	総合園長	の時まで	再任

### 4 監事の状況

平成30年度における監事の状況は、次のとおりである。

(1) 定数及び現員 定数 2 人、現員 2 人

### (2) 氏名等

平成30年9月3日、監事の山川幸一郎氏から一身上の都合により退任届が提出されたことから、後任について、平成30年11月21日の第3回評議員会において、大塚宏明氏を選任した。

	氏	名		住	所	職	業	任	期	摘	要
河	合	裕	秋	音更町緑陽台仲区	19番地 15	無		平成 29 年 6	月 20 日か	再任	
								ら2年以内に	終了する会		
								計年度のうな	5最終のも		
								のに関する気	官時評議員		
								会の終結の時	まで		
大	塚	宏	明	音更町字東音更東	5 線 34 番地	農業		平成 30 年 11	月 21 日か	新任	
								ら退任する盟	監事の任期		
								の満了の日ま	で (平成 29		
								年 6 月 20 日	から 2 年以		
								内に終了する	る会計年度		
								のうち最終の	りものに関		
								する定時評談	議員会の終		
								結の時まで)			

# 5 職員の状況

平成30年度(平成31年3月1日現在)における職員の状況は、次のとおりである。

1 1/2/00 1 1/2 (1 1/2/01 1	0 / 1 - 1	) LIL / (-	والمرابط والمحاد	N POUT	X	40 / (0)	90	
区 分	法人本部	木野南保育園	宝来保育園	鈴蘭保育園	おひさま保育園	計	H30 · 3 · 1	差引
正規職員	(3)	14	14	18	12	58	56	2
月額臨時職員	0	2	4	3	4	13	15	▲2
臨時職員	0	27	31	30	21	109	115	<b>▲</b> 6
計	(3)	43	49	51	37	180	186	<b>▲</b> 6
H30 · 3 · 1	(3)	44	47	54	41	186		
差引	0	<b>1</b>	2	<b>▲</b> 3	<b>▲</b> 4	<b>▲</b> 6		

# 6 評議員会の状況

平成30年度における評議員会の開催日、案件及びその結果は、次のとおりである。

区分	開催	目		案	件		結	果
定時評	平成 30 年 6 月	19	報告第1号	平成 29 年度社会福	祉法人大谷菩提樹会事業	報告書につ	報告濟	羊
議員会	日 (火)			いて				
			第1号議案	平成 29 年度社会福	祉法人大谷菩提樹会決算	Iに係る計算	承認	
				書類(案)について	-			
			第2号議案	平成 29 年度社会福	祉法人大谷菩提樹会決算	Iに係る財産	承認	
				目録(案)について	-			
			第3号議案	社会福祉法人大谷	菩提樹会承認社会福祉充	実計画の変	承認	
				更(案)について				
			報告第2号	(仮称) 宝来認定こ	ども園整備計画について	-	報告濟	<b>*</b>
			報告第3号	音更町立へき地保	育所の運営委託に伴う運	営事業者の	報告濟	Ť
				応募について				
			その他	今後の予想される評	P議員会の日程について			
第2回	平成 30 年 8 月	29	報告第1号	(仮称) 宝来認定ご	ども園建設工事について		報告濟	Ť
	日(水)		第1号議案	社会福祉法人大谷著		について	承認	

区分	開 催 日		案 件	結 果
第3回	平成 30 年 11 月 21	第1号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会監事の選任について	承認
	目 (水)	その他	(仮称) 宝来認定こども園建設工事及び1号認定(幼	_
			稚園部分)の応募状況について	
第4回	平成 31 年 3 月 26	報告第1号	(仮称) 宝来認定こども園建設工事の執行状況につい	報告済
	日(火)		て	
		第1号議案	基本財産の処分について	承認
		第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会定款の変更(案)について	承認
		報告第2号	平成31年4月1日付け職員の人事異動の内示について	報告済

# 7 理事会の状況

平成30年度における理事会の開催日、案件及びその結果は、次のとおりである。

区 分	開 催 日		案   件	結 果
第1回	平成30年6月1日	報告第1号	監査報告(平成 29 年度決算関係)	報告済
	(金)	第1号議案	平成 29 年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業報告 (案)	承認
			について	
		第2号議案	平成 29 年度社会福祉法人大谷菩提樹会決算に係る計算	承認
			書類(案)について	
		第3号議案	平成 29 年度社会福祉法人大谷菩提樹会決算に係る財産	承認
			目録(案)について	
		第4号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会承認社会福祉充実計画の変	承認
			更(案)について	
		第5号議案	平成 30 年度社会福祉法人大谷菩提樹会第 1 次補正予算	承認
			(案) について	
		第6号議案	平成 30 年度社会福祉法人大谷菩提樹会定時評議員会の	承認
			招集について	
		報告第2号	平成 29 年度保育所等指導監査の結果について	報告済
		報告第3号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	報告済
		その他	(仮称) 宝来認定こども園建設工事等に係る契約方法の	_
			協議について	
			音更町立へき地保育所の運営委託について	_
			今後予定又は予想される理事会の日程について	_
第2回	平成 30 年 6 月 19	第1号議案	平成 30 年度社会福祉法人大谷菩提樹会第 2 次補正予算	承認
	日(火)		(案) について	
		第2号議案	制限付一般競争入札の執行について	承認
		第3号議案	音更町立へき地保育所の運営委託に伴う運営事業者の	承認
			応募について	
第3回	平成 30 年 8 月 10	第1号議案	(仮称) 宝来認定こども園建設工事に係る制限付一般競	承認
	日(金)		争入札の予定価格及び最低制限価格について	
		第2号議案	(仮称) 宝来認定こども園建設工事請負契約の締結につ	取下げ
			いて	
		第3号議案	(仮称) 宝来認定こども園建設工事請負代金の支払いに	取下げ
			係る資金の調達について	
		第4号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会定款の変更(案)について	承認
		第5号議案	平成 30 年度第 2 回社会福祉法人大谷菩提樹会評議員会	承認
			の招集について	
		報告第1号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	報告済
		その他	理事会の日程調整について	_

区 分	開催日		案 件	結 果
第4回	平成 30 年 8 月 24	第1号議案	制限付一般競争入札の執行について	承認
	日 (金)	その他	(仮称) 宝来認定こども園の1号認定の募集及び正式名	_
			称に関して	
		その他	次回理事会、評議員会等の日程について	_
第5回	平成 30 年 9 月 14	第1号議案	(仮称) 宝来認定こども園建設工事に係る制限付一般競	承認
	日 (金)		争入札の予定価格及び最低制限価格について	
		第2号議案	(仮称) 宝来認定こども園建設工事に係る請負契約の締	承認
			結について	
		第3号議案	(仮称) 宝来認定こども園建設工事請負代金の支払いに	承認
			係る資金の調達について	
		第4号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会臨時職員給与規程の一部改	承認
			正(案)について	
		第5号議案	平成 30 年度社会福祉法人大谷菩提樹会第 3 次補正予算	承認
			(案) について	
		報告第1号	理事長及び専務理事の職務の執行状況について	報告済
		その他	(仮称) 宝来認定こども園建設工事関連の日程について	_
		その他	監事の山川幸一郎氏の退任について	_
第6回	平成30年11月8日	第1号議案	平成 30 年度社会福祉法人大谷菩提樹会第 4 次補正予算	承認
	(木)		(案) について	
		第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会監事の候補者の選定につい	承認
			T	
		第3号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会評議員選任等委員会委員の	承認
			選定について	
		第4号議案	平成 30 年度第 3 回社会福祉法人大谷菩提樹会評議員会	承認
			の招集について	
		報告第1号	職員採用試験の状況について	報告済
		報告第2号	宝来こども園の1号認定(幼稚園部分)の応募状況に	報告済
			ついて	
		報告第3号	宝来こども園建設工事の状況について	報告済
			宝来こども園の事業認可の申請について	報告済
		報告第5号		報告済
		その他	発表会の開催について	_
		その他	次回理事会の開催日程について	_
第7回	平成 30 年 11 月 21	第1号議案	(仮称) 宝来認定こども園の名称について	承認
	日 (水)	第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会幼保連携型認定こども園の	承認
			運営に関する規程(案)について	
		第3号議案	幼保連携型認定こども園宝来こども園園長の選定につ	承認
			NT	
		第4号議案	幼保連携型認定こども園の設置の認可の申請について	承認
		第5号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会へき地保育所の運営に関す	承認
		· · ·	る規程(案)について	
		第6号議案		承認
			に伴う関係規程等の整理に関する規程(案)について	
		その他	次回理事会の日程について	_

区 分	開催日		案件	結 果
第8回	平成 30 年 12 月 13 日 (木)	第1号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会給与規程の一部改正(案)について	承認
	H (/IV)	第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会月額臨時職員給与規程の一	承認
		第3号議案	部改正(案)について         平成30年度社会福祉法人大谷菩提樹会第5次補正予算	承認
		JI O J III	(案) について	)1 (hr.
		第4号議案	(仮称) 宝来認定こども園建設に係る物品購入契約の締	承認
		第5号議案	結について 保育園園長の選定について	承認
		報告第1号	理事長及び専務理事の職務の執行状況について	報告済
		報告第2号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	報告済
		報告第3号	(仮称) 宝来認定こども園建設工事の執行状況について	報告済
		報告第4号	職員採用試験の状況について	報告済
第9回	平成 31 年 2 月 26 日 (火)	第1号議案	平成 30 年度社会福祉法人大谷菩提樹会処遇改善手当の 支給に関する規程(案)について	承認
		第2号議案	平成30年度社会福祉法人大谷菩提樹会第6次補正予算 (案)について	承認
		第3号議案	資金の借入れについて	承認
		第4号議案	基本財産の取得及び担保提供について	承認
		第5号議案	基本財産の処分について	承認
		第6号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会定款の変更 (案) について	承認
		第7号議案	平成 30 年度第 4 回社会福祉法人大谷菩提樹会評議員会 の招集について	承認
		報告第1号	(仮称) 宝来認定こども園建設工事の執行状況について	報告済
		報告第2号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	報告済
		報告第3号	保育所運営指導監査結果について	報告済
		報告第4号	平成31年4月1日付け職員の人事異動の内示について	報告済
第 10 回	平成 31 年 3 月 26 日 (火)	第1号議案	平成30年度社会福祉法人大谷菩提樹会第7次補正予算 (案)について	承認
	00	第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会保育園の運営に関する規程の一部改正(案)について	承認
		第3号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会幼保連携型認定こども園の 運営に関する規程の一部改正(案)について	承認
		第4号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会へき地保育所の運営に関する規程の一部改正(案)について	承認
		第5号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会就業規則の一部改正(案)について	承認
		第6号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会育児休業、介護休業等に関する規程の一部改正(案)について	承認
		第7号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会給与規程の一部改正(案)について	承認
		第8号議案	社旗福祉法人大谷菩提樹会月額臨時職員給与規程の一 部改正(案)について	承認
		第9号議案	利益が相反する取引を行うことについて	承認
		第 10 号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会職員の自家用車の使用に関する要綱(案)について	承認
			1 3 女門(木)に フバー	

ζ.	分	開	催	日	案 件	結	果
					第 11 号議案 平成 31 年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業計画(案)	承認	
					について		
					第 12 号議案 平成 31 年度社会福祉法人大谷菩提樹会予算 (案) につ	承認	
					いて		
					報告第1号 理事長及び専務理事の職務の執行状況について	報告沒	斉

### 8 監査の状況

平成30年度における監事監査、公認会計士監査及び関係機関指導監査の状況は、次のとおりである。

実 施 日	事項	監 査 人		
(監事監査)				
H30·4·24 (火)	中期監査(平成30年1~3月分)	山川監事・河合監事		
H30·4·25 (水)	平成 29 年度決算監査	同上		
H30・5・10 (木)	同(積立資産関係)	同上		
H30・5・24 (木)	平成 29 年度決算監査 (決算に関する書類)	同上		
H30・7・26 (木)	中期監査(平成30年4~6月分)	同上		
H30・11・26 (月)	中期監査(平成30年7~9月分)	河合監事・大塚監事		
H31・1・23 (水)	中期監査(平成 30 年 10~12 月分)	同上		
(公認会計士監査)				
H30·4·4 (水)	現金実査	多屋勝範公認会計士		
H30・5・21 (月)	平成 29 年度決算監査	同上		
H30・5・22 (火)	司	同上		
H30・5・24 (木)	同(社会福祉充実計画関係)	同上		
H30・6・11 (月)	同 (講評)	同上		
H30・10・4 (木) ~5 (金)	期中監査(平成 30 年度分)	同上		
H30・11・9 (金)	司 (司)	同上		
H30·12·4 (火)	司(同)	同上		
H31・3・22 (金)	司(同)	同上		
(関係機関監査)				
H31・1・24 (木)	十勝総合振興局・音更町保育所指導監査	木野南・宝来・鈴蘭保育園		
H31・2・19 (火)	同・帯広市保育所指導監査	おひさま保育園		

### 9 評議員選任等委員会の状況

平成30年度における評議員選任等委員会の開催はなかった。

### 10 事業等の概要

### (1) 保育課程

法人が運営する各保育園(保育所)は、国が定めた保育所保育指針における保育目標を達成するため、その基本となる「保育課程」を編成して保育を行っている。

なお、保育課程は、別紙のとおりである。

### (2) 保育の実施内容

各保育園が実施した保育の内容は、次のとおりである。

区 分	通常	乳 児	障がい	延 長	休 日	一時	病後児	支援センター	養育支援
木野南保育園	0	0	0	0	0			0	0
宝来保育園	0	0	0	0					
鈴蘭保育園	0	0	0	0		0	0	0	0
おひさま保育園	0	0	0	0					

# (3)入所状況

平成30年度における年齢児別入所状況は、次のとおりである。

【木野	南保育	<b>育園</b>	定員 12	20 人】											(単位:	人)
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H29	差引
0歳	10	10	10	9	9	10	10	10	10	10	10	10	118	9.83	10.83	<b>▲</b> 1.00
1歳	16	16	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	187	15.58	17.83	▲2.25
2 歳	25	24	24	24	24	25	25	25	25	25	25	25	296	24.67	22.00	2.67
3歳	25	25	25	25	25	24	24	24	24	24	24	24	293	24.42	26.83	▲2.41
4歳	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	324	27.00	29.00	▲2.00
5歳	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	348	29.00	29.00	0.00
計	132	131	131	130	130	131	131	130	130	130	130	130	1,566	130.50	135.50	▲5.00
	保育園	1	員 120					ı	ı			ı				
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H29	差引
0歳	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	59	4.92	5.25	▲0.33
1歳	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180	15.00	14.00	1.00
2歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216	18.00	17.92	0.08
3歳	35	35	34	32	33	33	33	33	33	33	33	33	400	33.33	35.58	▲2.25
4歳	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	432	36.00	34.08	1.92
5歳	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	420	35.00	32.83	2.17
計	143	144	143	141	142	142	142	142	142	142	142	142	1,707	142.25	139.67	2.58
	保育園	1	負 130		0.11	0 11	40 🗆	44.17	10.11	4 11	0.11	0.11	<b>=1</b>	-: 1L	7700	24.71
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H29	差引
0歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	10.00	10.00	0.00
1歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216	18.00	18.00	0.00
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	23	23	285	23.75	24.00	▲0.25
3歳	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	408	34.00	34.00	0.00
4歳	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	408 408	34.00	34.00	0.00
計	154	154	154	154	154	154	$\frac{54}{154}$	154		153	153	153	1,845	34.00 153.75	34.00 154.00	▲0.25
	154    さま(	1		90 人)		194	104	194	154	199	199	195	1,040	100.70	104.00	<b>■</b> 0.20
区分	4月	<b>▼月四</b> 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H29	差引
0歳	5	5	8	7	8	8	10	11	11	12	12	12	109	9.08	7.92	1.16
1歳	13	13	13	12	12	13	12	12	12	12	12	12	148	12.33	14.00	▲1,67
2歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216	18.00	18.75	▲0.75
3歳	20	20	21	21	21	21	22	22	22	22	22	22	256	21.33	19.83	1.50
4歳	18	18	18	18	18	18	18	18	19	19	19	19	220	18.33	25.00	▲6.67
5 歳	22	22	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	254	21.17	22.92	▲1.75
計	96	96	99	97	98	99	101	102	103	104	104	104	1,203	100.25	108.42	▲8.17
【計	4 園、	定員	460 人	]		•		•	•							
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 )	月 11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H29	差引
0歳	29	30	33	31	32	3	3 3	5 36	36	37	37	37	406	33.83	34.00	▲0.17
1歳	62	62	62	61	61	6	2 6	1 60	60	60	60	60	731	60.92	63.83	▲2.91
2 歳	85	84	84	84	84	8	5 8	5 85	85	84	84	84	1,013	84.42	82.67	1.75
3歳	114	114	114	112	113	11	2 11	3 113	3 113	113	113	113	1,357	113.08	116.25	▲3.17
4歳	115	115	115	115	115	11	5 11	5 115	5 116	116	116	116	1,384	115.33	122.08	▲6.75
5歳	120	120	119	119	119	11	9 11	9 119	9 119	119	119	119	1,430	119.17	118.75	0.42
計	525	525	527	522	524	52	6 52	8 528	529	529	529	529	6,321	526.75	537.58	▲10.83

### (4) 障がい児保育の状況

平成30年度における障がい児保育の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人)

	区 分	木野南	宝 来	鈴蘭	おひさま	計	H29	差 引
Н	特児相当児童	7.92	9.25	3.00	1.00	21.17	18.58	2.59
30	その他	2.00	5.00	6.42	5.00	18.42	28.33	<b>▲</b> 9.91
	計	9.92	14.25	9.42	6.00	39.58	46.92	<b>▲</b> 7.34
Н	特児相当児童	3.67	9.50	3.42	2.00	18.58		
29	その他	10.08	9.25	5.00	4.00	28.33		
	計	13.75	18.75	8.42	6.00	46.92		
差	特児相当児童	4.25	<b>▲</b> 0.25	▲0.42	<b>▲</b> 1.00	2.59		
引	その他	▲8.08	<b>▲</b> 4.25	1.42	1.00	<b>▲</b> 9.91		
	計	▲3.83	<b>▲</b> 4.50	1.00	0.00	<b>▲</b> 7.34		

<sup>※</sup> 入所児童数は、年間の平均値である。従って、端数処理のため、「計」の計算値が合致しない場合がある。

### (5) 延長保育の状況

平成30年度における延長保育の利用状況は、次のとおりである。

① 標準時間 (単位:回)

	区分	木野南	宝 来	鈴蘭	おひさま	計	H29	差 引
Н	18:00~18:30	2,866	2,148	4,769	767	10,550	12,036	<b>▲</b> 1,486
30	18:30~	890	764	1,704	336	3,694	4,606	<b>▲</b> 912
	免除利用回数	160	217	60	248	685	1,746	<b>▲</b> 1,061
Н	18:00~18:30	2,822	2,851	5,084	1,279	12,036		
29	18:30~	961	1,226	1,864	555	4,606		
	免除利用回数	432	522	116	676	1,746		
差	18:00~18:30	44	<b>▲</b> 703	<b>▲</b> 315	<b>▲</b> 512	<b>▲</b> 1,486		
引	18:30~	<b>▲</b> 71	<b>▲</b> 462	<b>▲</b> 160	<b>▲</b> 219	<b>▲</b> 912		
	免除利用回数	<b>▲</b> 272	<b>▲</b> 305	<b>▲</b> 56	<b>▲</b> 428	<b>▲</b> 1,061		

② 短時間 (単位:円)

	区 分	木野南	宝 来	鈴蘭	おひさま	計	H29	差	引
H30	利用延人数	129	198	40	21	388	393		<b>▲</b> 5
	免除利用回数	0	0	18	35	53	81		▲28
H29	利用延人数	111	180	73	29	393			
	免除利用回数	0	8	51	22	81			
差	利用延人数	18	18	▲33	▲8	<b>▲</b> 5			
引	免除利用回数	0	▲8	▲33	13	▲28			

<sup>※ 「</sup>おひさま保育園」について、「特児相当児童」とあるのは「障がい児保育実施児童」と、「その他」とあるのは「要支援認定児童」とする。

### (6) 休日保育の状況

平成30年度における休日保育の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人)

区 分	H30	H29	差 引
1 歳児	35	34	1
2 歳児	73	33	40
3 歳児	30	107	<b>▲</b> 77
4 歳児	145	165	▲20
5 歳児	145	9	136
計	428	348	80
利用料 (2,000 円区分)			
同 (1,000 円区分)			
同 (無料区分)	428	348	80

<sup>※</sup> 上記の利用は、「就労(児童の保護者の就労形態等により家族における保育が断続的に困難となる場合)」によるものである。

### (7) 病児保育の利用状況

平成30年度における病児保育(病後児型)の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人、日、%)

区 分	H30	H29	差 引
延べ利用者数	191	203	<b>▲</b> 12
うち自園(鈴蘭保育園)分	49	95	▲46
実利用者数	56	42	14
稼働日数	113	139	▲26
稼働率	46.5%	57.2%	▲10.7%
1日当たりの利用者数	1.69	1.46	0.23

# (8) 一時預かりの利用状況

平成30年度における一時預かり(一時保育)の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人)

区分	H30	H29	差引
延べ利用者数	975	1,250	<b>▲</b> 275
うち助成対象	135	133	2
1日コース	376	672	▲296
午前コース	565	534	31
午後コース	34	44	<b>▲</b> 10
うち延長分	456	442	14
①非定型型(就労、求職等)	322	378	<b>▲</b> 56
②緊急(疾病、事故等)	45	39	6
③私的理由(リフレッシュ等)	608	833	<b>▲</b> 225

# (9) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

平成30年度における地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)の利用状況は、次のとおりである。

(単位:件、人、日)

	(単位:件、人、口)						
	区分	すずら	っん (鈴蘭保育		きの(木野南保育園)		
	E 7	H30	H29	差引	H30	H29	差引
相	電話相談	28	31	<b>▲</b> 3	1	3	▲2
談	プレイルーム開放時	227	296	<b>▲</b> 69	166	121	45
状	出張広場、子育て相談日その他	16	56	<b>▲</b> 40	13	5	8
況	計	271	383	<b>▲</b> 112	180	129	51
相	A 基本的生活習慣	75	100	<b>▲</b> 25	61	43	18
談	B 発育・発達	54	66	<b>▲</b> 12	36	22	14
内	C 医学的問題	20	31	<b>▲</b> 11	28	15	13
容	D 生活環境	112	143	<b>▲</b> 31	32	25	7
分	E 育児方法	5	24	<b>▲</b> 19	12	7	5
類	F その他	5	19	<b>▲</b> 14	11	17	<b>▲</b> 6
	<b>計</b>	271	383	<b>▲</b> 112	180	129	51
()	プレイルーム利用状況)						
	子ども・0 歳	1,099	816	283	1,063	1,053	10
利	1 歳	978	763	215	1,458	1,247	211
用	2 歳	484	878	▲394	790	659	131
者	3 歳	286	288	<b>▲</b> 2	356	380	▲24
数	4 歳	110	79	31	165	64	101
	5 歳以上	46	72	▲26	40	61	<b>▲</b> 21
	小計	3,003	2,896	107	3,872	3,464	408
	大 人	2,729	2,602	127	3,226	3,007	219
	<b>≒</b> -	5,732	5,498	234	7,098	6,471	627
新	子ども	253	235	18	256	238	18
規	大 人	220	175	45	209	205	4
	恤	473	410	63	465	443	22
各種	重事業	2,501	2,196	305	3,860	3,899	▲39
		親子遊びの広場	・育児講習会・	法人合同企	親子遊びの広場	号・ミニミニ講座	・法人合同
		画・すくすく touch・たまごの日・ピヨピヨの			企画・育児講習会・すくすく touch・相談の		
		日・たま&ピヨ・よちよちの日・ほっこり開			日・ピヨピヨの日・バンビの日・キリンの		
		放・デビューの日・カンガルーの日・ボラン			日・おたまじゃくしの日・カエルの日(ひ		
		ティアの日・子育て相談の日・母乳相談の			びき野)・日曜	開放 (きのっこサ	ンデー)・
		日・身体測定・	おめでとう会・ <sup>3</sup>	音更町合同事	音更町合同事業	5	
		業					

# (10) 養育支援訪問事業の利用状況

平成30年度における養育支援訪問事業の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人、回)

					( )   ==	
区分	訪問対象者数			延訪問回数		
	H30	H29	差引	H30	H29	差引
木野南保育園(子育て支援センター)	5	1	4	10	4	6
鈴蘭保育園 (同)	2	1	1	5	2	3
計	7	2	5	15	6	9

### (11) 年間行事等(各園共通)

- ① 年間行事 入・卒園式、園外保育、誕生会、保育園子どもの日、お泊り会(年長)、2 園交流会、 夏まつり、運動会、動物園見学、遠足、列車体験(年長)、サッカー指導(年長)、消防 署見学、発表会、餅つき、クリスマス、雪中運動会、氷まつり見学、豆まき、ひなまつり、お別れ会、その他
- ② 英語 年少・年中・年長、4~2月の間で10回
- ③ 習 字 年長、4~2月の間で10回
- ④ 水 泳 年長、4~10月の間で5回

### (12)「園長会議」及び「園長・副園長・主任会議」

毎月1回定例会議を開催。必要に応じて随時開催

### (13) 研修会等の開催及び参加

# ① 法人役員・法人本部職員

日程等	主催機関・団体	研 修 内 容	参加者
H30 · 7 · 2	北海道社会福祉法人経営者協議会	社会福祉法人経営者セミナー	伊藤
H30 · 7 · 20	独立行政法人福祉医療機構	福祉貸付事業個別相談会	中
H30 · 8 · 22	北海道社会福祉協議会	社会福祉法人・社会福祉施設ブロ	今村・中
		ック研修会	
H31 · 2 · 14	北海道社会福祉協議会	社会福祉法人経営者実務セミナー	今村
	北海道社会福祉法人経営者協議会		
H31 · 3 · 8	札幌医療秘書福祉専門学校	卒業式	今村

# ② 保育士(自主研修を含む。)

日程等	主催機関・団体	研 修 内 容	参加者
各園・毎月1回	(大谷菩提樹会)	行事の確認、ケース報告、保育内容	
		についての検討等	
H30 · 4 · 2	(大谷菩提樹会)	新任研修会	新規採用職員(正規職
			員)
H30 ⋅ 7~9	(大谷菩提樹会)	4 園交流実習	中山、岩崎、大西、加
			藤、佐々木、上田
H30 ⋅ 5 ⋅ 17~18	北海道社会福祉協議会	新任保育士等研修①	辻、竹腰
H30 · 5 · 24	(大谷菩提樹会)	4 園合同職員研修	木野南 21 人、宝来 17
		講師:おむつなし育児研究所	人、鈴蘭 18 人、おひ
		所長 和 田 智 代	さま 18 人
H30 ⋅ 6 ⋅ 2~3	全国保育問題研究協議会	第 57 回全国保育問題研究集会兵庫	中島、西部、伊豆倉
		集会	
H30 ⋅ 6 ⋅ 4~6	全国私立保育園連盟	第 61 回全国私立保育園研究大会名	園部
		古屋大会	
H30 ⋅ 6 ⋅ 12~13	北海道社会福祉協議会	新任保育士等研修②	三浦
H30 ⋅ 6 ⋅ 14~15	北海道保育協議会	北海道保育研究大会(帯広大会)	井川、中島、増田、池
			田、坪川、佐藤、園部、
			山口、児玉
H30 · 7 · 4	北海道社会福祉協議会	施設職員スキルアップ講座(新任職	寺嶋
		員編)	
H30 ⋅ 7~10	(大谷菩提樹会)	時間内研修	木野南 12 人、宝来 5
			人、鈴蘭 17 人、おひ
			さま 13 人
H30 ⋅ 7 ⋅ 5~6	北海道社会福祉協議会	障がい児保育担当保育士等研修①	香田、伊藤、川原
H30 ⋅ 7 ⋅ 7~8	全道保育団体合同研究集会実行委	第 43 回全道保育団体合同研究集会	柳谷、高田、伊豆倉、
	員会		西部、伊藤、岩崎、須
			田

日程等	主催機関・団体	研 修 内 容	参加者
H30 ⋅ 7 ⋅ 7~8	東京大学大学院教育学研究科附属	日本赤ちゃん学会第 18 回学術集会	井川
	発達保育実践政策学センター		
H30 ⋅ 7 ⋅ 11~12	北海道社会福祉協議会	保育士等専門研修①	中山
H30 • 7 • 23	北海道社会福祉協議会	施設職員スキルアップ講座 (中堅職 員編)	松井
H30 ⋅ 7 ⋅ 30~31	日本幼年教育研究会	サマースクール 2018 北海道大会	柳谷、加藤、森本、佐々木、上野山
H30 · 7 · 31	学校法人帯広学園第一いずみ幼稚 園	創立 50 周年記念事業教育特別講演 会	木野南7人、宝来3人、 鈴蘭9人、おひさま2 人
H30 · 8 · 4	こどものとも社	保育文化セミナー2018	芳賀、遠藤、梶村、福
H30 ⋅ 8 ⋅ 4~6	全国保育団体合同研究集会実行委員会	第 50 回全国保育団体合同研究集会	菅田、中西、中村、千 葉
H30 ⋅ 8 ⋅ 9~10	北海道社会福祉協議会	乳児保育担当保育士等研修①	山田、渡部、大西、酒 井
H30 · 8 · 23~24	北海道保育協議会	第 52 回全道保育士等研究集会	小川
H30 · 8 · 24	北海道社会福祉協議会	地域子育て支援拠点事業職員研修	後藤
H30 · 8 · 28~29	北海道社会福祉協議会	保育士等専門研修②	伊藤
H30 ⋅ 9 ⋅ 5~6	北海道社会福祉協議会	障がい児保育担当保育士等研修②	芳賀、窪
H30 ⋅ 9 ⋅ 8~9	北海道保育協議会	保育士等キャリアアップ研修専門 分野研修 幼児保育	松井
H30 · 9 · 9	NPO 法人子育てひろば全国連絡協 議会	地域子育て支援拠点研修	篠原
H30 · 9 · 26~27	北海道社会福祉協議会	主任保育士等研修②	土井、遠藤
H30 • 9 • 27	チャイルド社	セミナー (講演①)	中島
H30 · 9 · 29	第 61 回北私幼教研大会道東ブロッ	第 61 回北私幼教研大会道東ブロッ	須田、千葉、上野山、
	ク大会実行委員会	ク大会	山口
H30 · 10 · 5	北見地区私立保育園連盟	第 18 回私保連道東 3 地区園長研修 会	園部
H30 · 10 · 7∼8	北海道保育問題研究協議会	北海道保育問題研究会全道集会	木野南7人、宝来10 人、鈴蘭4人、おひさ ま5人
H30 ⋅ 10 ⋅ 10∼11	北海道社会福祉協議会	乳児保育担当保育士等研修②	窪、境田
H30 · 10 · 15	北海道保育協議会	保育施設長セミナー	園部
H30 · 10 · 27~28	北海道保育協議会	保育士等キャリアアップ研修専門 分野研修⑤保健衛生・安全対策	上田
H30 · 10 · 27~28	帯広保育士会	帯広保育士研修会	木野南 11 人、宝来 14 人、鈴蘭 14 人、おひ さま 7 人
H30 · 11 · 3∼4	北海道保育協議会	保育士等キャリアアップ研修専門 分野研修⑥保護者支援・子育て支援	後藤、松橋
H30 · 11 · 4∼5	北海道保育協議会	保育士等キャリアアップ研修専門 分野研修②幼児教育	松井
H30 · 11 · 17~18	北海道保育協議会	保育士等キャリアアップ研修専門 分野研修③障害児保育	中西、山田、菅田、塚本、中村、上田、児玉、酒井
H30 ⋅ 12 ⋅ 3~4	日本子ども子育て支援センター連 絡協議会	第9回子ども・子育て支援全国研究 大会	青木

日程等	主催機関・団体	研 修 内 容	参加者
H30 ⋅ 12 ⋅ 8~9	北海道保育協議会	保育士等キャリアアップ研修専門	益子
		分野研修④食育・アレルギー対応	
H30 · 12 · 8∼9	北海道保育協議会	保育士等キャリアアップ研修保育	境田
		実践研修	
H30 · 12 · 15∼16	北海道保育協議会	保育士等キャリアアップ研修専門	香田、鳥井、芳賀、渡
		分野研修②幼児教育	部、山ノ内、中村、松
			橋、石川、千葉
H30 · 12 · 21	社会福祉法人更別どんぐり福祉会	子育て講演会	木野南 2 人、宝来 11
			人、鈴蘭1人
H31 · 1 · 23∼25	全国私立保育園連盟	第 44 回保育総合研修会	河瀬
H31 • 2 • 3	(大谷菩提樹会)	4 園合同職員研修会	141 人参加
		場所: 共栄コミュニティセンター	永年勤続表彰6人
		講師:理事長 伊藤 篤	

### (14) 地域における公益的な取組その他社会貢献活動

① 社会福祉法第24条第2項の規定による「地域における公益的な取組」については、「法の責務規定の趣旨を踏まえつつ、支援が必要な者が直接的のみならず、間接的に利益を受けるサービスや取組についても、一定の範囲で対象に含める。」という弾力的な取扱いがされているところである。当法人としの主な取組は、次のとおりである。

取組の名称	区域	取組の内容
【地域住民に対する福祉教育】	1	
保育環境構成の専門家を招き、福祉	音更町、帯広市	地域の保育士の一層の専門性と質の向上を図り、より質の高い保
に関する講演会を開催		育を展開することを目的とし、講演会を開催。法人主催であるが、
		自治体や他法人からも多数の参加があった。
地域の小中学校との交流による福	音更町、帯広市	地域の小学校への園児の訪問や小学校の訪問受入による交流や、
祉教育活動		地域の中学校の職業体験受入による福祉教育活動に取り組んだ。
実習生や研修生の受入を通した関	音更町、帯広市	地域の高校生のインターンシップによる研修受入や、保育士養成
係機関とのネットワーク構築		機関からの実習生受入、また誕生会等の行事での学生サークルの
		人形劇公演の実施等により、関係機関とのネットワークづくりを
		行った。
【地域の関係者とのネットワークづ	< b ]	
幼保小中連携ネットワークへの参	音更町、帯広市	小中学校を起点に幼保小中、発達支援センターの教職員による会
加		議や研修会への参加。子どもの姿や家庭環境等を伝え合うネット
		ワークの構築を行った。
地域の老人施設等への訪問を通し	音更町	保育園の園児が老人施設を訪問し、歌や劇、太鼓演奏等を披露し
たネットワークの構築		たり、わらべ歌遊びで触れ合う等の交流を行い、関係者とのネッ
		トワークづくりを行った。
行事への老人施設入所者等の来訪	音更町、帯広市	運動会に地域の老人施設入所者等、また、夏まつりに地域の踊り
を通したネットワークの構築		や保存会の方、卒園製作の手伝いに地域ボランティアの方、また、
		紙芝居や手づくりおもちゃ等の地域サークルの方に来ていただ
		く等ネットワークづくりを行った。
園主催の文化行事等に他の保育教	音更町、帯広市	主催の交通安全教室や観劇、コンサート、民族芸術鑑賞、獅子舞
育施設利用者を招くネットワーク		等に地域の保育・教育施設の利用者に一緒に参加いただき、関係
活動		者とのネットワークづくりを行った。
子育て支援センターでの土曜、日曜	音更町	園併設の子育て支援センターで土日に地域開放を行い、園庭を開
開放を開催		放したり、親子での遊びを体験していただいたり、地域の子育て
		家庭とのネットワークづくりを行った。
地域の町内会への参加によるネッ	音更町	地域の町内会の総会や老人会総会、清掃や花見に職員が参加する
トワークづくり		等による地域とのネットワークづくりを行った。

② その他社会貢献活動は、別紙のとおりである。

# (15) 平成 30 年度決算の概要

① 平成30年度決算(資金収支)の概要は、次のとおりである。

【法**人本部**】 (単位:円)

The Call Hard					(1)
区	分	H30	H29	差 引	摘要
事業活動による	収 入	42,660	19,753	22,907	
収支	うち保育事業収入	0	0	0	
	支 出	7,522,501	7,468,282	54,219	
	うち人件費支出	4,044,168	3,805,873	238,295	
	事業活動資金収支差額	<b>▲</b> 7,479,841	<b>▲</b> 7,448,529	▲31,312	
施設整備等によ	収入				
る収支	支 出				
	施設整備等資金収支差額				
その他の活動に	収入	5,700,000	5,700,000	0	
よる収支	支 出	0	50,000	▲50,000	
	うち積立資産支出	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額	5,700,000	5,650,000	50,000	
当期資金収支差額合	計	<b>▲</b> 1,779,841	<b>▲</b> 1,798,529	18,688	
前期末支払資金残高		4,070,456	5,868,985	<b>▲</b> 1,798,529	
当期末支払資金残高	in in	2,290,615	4,070,456	▲1,779,841	

# 【木野南保育園】

Evi .ea illa bis la boot					
区	分	H30	H29	差引	摘 要
事業活動による	収 入	164,951,178	163,191,954	1,759,224	
収支	うち保育事業収入	159,725,240	158,489,752	1,235,488	
	支 出	156,886,689	157,644,841	<b>▲</b> 758,152	
	うち人件費支出	127,151,363	126,264,835	886,528	
	事業活動資金収支差額	8,064,489	5,547,113	2,517,376	
施設整備等によ	収入	6,492,600	5,962,600	530,000	
る収支	支 出	7,502,272	6,653,800	848,472	
	施設整備等資金収支差額	<b>▲</b> 1,009,672	▲691,200	▲318,472	
その他の活動に	収 入	0	15,000	<b>▲</b> 15,000	
よる収支	支 出	1,430,000	10,450,000	<b>▲</b> 9,020,000	
	うち積立資産支出	0	9,000,000	▲9,000,000	
	その他の活動資金収支差額	<b>▲</b> 1,430,000	▲10,435,000	9,005,000	
当期資金収支差額台	計	5,624,817	▲5,579,087	11,203,904	
前期末支払資金残高	<u>-</u>	8,371,901	13,950,988	▲5,579,087	
当期末支払資金残高		13,996,718	8,371,901	5,624,817	

# 【宝来保育園】

区	分	H30	H29	差引	摘 要
事業活動による	収 入	145,898,176	148,967,369	▲3,069,193	
収支	うち保育事業収入	142,630,070	144,274,618	<b>▲</b> 1,644,548	
	支 出	162,932,373	133,438,867	29,493,506	
	うち人件費支出	120,247,653	106,249,617	13,998,036	
	事業活動資金収支差額	<b>▲</b> 17,034,197	15,528,502	▲32,562,699	
施設整備等によ	収 入	557,904,188	0	557,904,188	
る収支	支 出	597,594,523	276,528	597,317,995	
	施設整備等資金収支差額	▲39,690,335	<b>▲</b> 276,528	▲39,413,807	
その他の活動に	収 入	56,131,000	10,000	56,121,000	
よる収支	支 出	7,691,000	8,470,000	<b>▲</b> 779,000	
	うち積立資産支出	0	7,000,000	<b>▲</b> 7,000,000	
	その他の活動資金収支差額	48,440,000	▲8,460,000	56,900,000	
当期資金収支差額台	·計	▲8,284,532	6,791,974	▲15,076,506	
前期末支払資金残高		16,129,322	9,337,348	6,791,974	
当期末支払資金残高		7,844,790	16,129,322	▲8,284,532	

# 【鈴蘭保育園】

区	分	H30	H29	差引	摘 要
事業活動による	収入	176,117,780	177,927,623	<b>▲</b> 1,809,843	
収支	うち保育事業収入	171,040,000	171,704,490	<b>▲</b> 664,490	
	支 出	167,775,133	166,504,151	1,270,982	
	うち人件費支出	133,136,314	130,980,880	2,155,434	
	事業活動資金収支差額	8,342,647	11,423,472	▲3,080,825	
施設整備等によ	収入	8,058,500	7,568,500	490,000	
る収支	支 出	10,177,680	8,457,376	1,720,304	
	施設整備等資金収支差額	▲2,119,180	▲888,876	<b>▲</b> 1,230,304	
その他の活動に	収入	0	15,000	<b>▲</b> 15,000	
よる収支	支 出	1,670,000	14,650,000	▲12,980,000	
	うち積立資産支出	0	13,000,000	▲13,000,000	
	その他の活動資金収支差額	<b>▲</b> 1,670,000	▲14,635,000	12,965,000	
当期資金収支差額台	· 計	4,553,467	▲4,100,404	8,653,871	
前期末支払資金残高		7,751,908	11,852,312	<b>▲</b> 4,100,404	
当期末支払資金残高	与	12,305,375	7,751,906	4,553,467	

# 【おひさま保育園】

区	分	H30	H29	差 引	摘 要
事業活動による	収 入	125,471,113	129,701,253	<b>▲</b> 4,230,140	
収支	うち保育事業収入	122,987,605	126,545,396	<b>▲</b> 3,557,791	
	支 出	123,211,267	123,959,509	<b>▲</b> 748,242	
	うち人件費支出	104,242,395	104,058,655	183,740	
	事業活動資金収支差額	2,259,846	5,741,744	▲3,481,898	
施設整備等によ	収 入	0	0	0	
る収支	支 出	1,216,156	1,407,660	<b>▲</b> 191,504	
	施設整備等資金収支差額	<b>▲</b> 1,216,156	<b>▲</b> 1,407,660	191,504	
その他の活動に	収 入	0	10,000	▲10,000	
よる収支	支 出	1,040,000	1,130,000	▲90,000	
	うち積立資産支出	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額	<b>▲</b> 1,040,000	<b>▲</b> 1,120,000	80,000	
当期資金収支差額台	計	3,690	3,214,084	▲3,210,394	
前期末支払資金残高		18,382,681	15,168,597	3,214,084	
当期末支払資金残高		18,386,371	18,382,681	3,690	

# 【下士幌へき地保育所】

区	分	H30	H29	差引	摘要
事業活動による	収入	240,486	0	240,486	
収支	うち保育事業収入	0	0	0	
	支 出	42,763	0	42,763	
	うち人件費支出	0	0	0	
	事業活動資金収支差額	197,723	0	197,723	
施設整備等によ	収入	0	0	0	
る収支	支 出	113,940	0	113,940	
	施設整備等資金収支差額	<b>▲</b> 113,940	0	<b>▲</b> 113,940	
その他の活動に	収入	0	0	0	
よる収支	支 出	0	0	0	
	うち積立資産支出	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額	0	0	0	
当期資金収支差額合計		83,783	0	83,783	
前期末支払資金残高	<u> </u>	0	0	0	
当期末支払資金残高	哥	83,783	0	83,783	

# 【計】

区	分	H30	H29	差引	摘 要
事業活動による	収 入	612,721,393	619,807,952	<b>▲</b> 7,086,559	
収支	うち保育事業収入	596,382,915	601,014,256	<b>▲</b> 4,631,341	
	支 出	618,370,726	589,015,650	29,355,076	
	うち人件費支出	488,821,893	471,359,860	17,462,033	
	事業活動資金収支差額	<b>▲</b> 5,649,333	30,792,302	▲36,441,635	
施設整備等によ	収 入	572,455,288	13,531,100	558,924,188	
る収支	支 出	616,604,571	16,795,364	599,809,207	
	施設整備等資金収支差額	<b>▲</b> 44,149,283	<b>▲</b> 3,264,264	▲40,885,019	
その他の活動に	収 入	56,131,000	5,750,000	50,381,000	
よる収支	支 出	6,131,000	34,750,000	▲28,619,000	
	うち積立資産支出	0	29,000,000	▲29,000,000	
	その他の活動資金収支差額	50,000,000	▲29,000,000	79,000,000	
当期資金収支差額合	· 計	201,384	<b>▲</b> 1,471,962	1,673,346	
前期末支払資金残高	<u> </u>	54,706,268	56,178,230	▲1,471,962	
当期末支払資金残高		54,907,652	54,706,268	201,384	

# ② 平成30年度末積立資産残高は、次のとおりである。

(単位:千円)

区	分	木野南保育園	宝来保育園	鈴蘭保育園	おひさま保育園	計
	H29 末	59,000	77,500	106,900	26,000	269,400
施設整備費	H30 増減	0	▲32,000	0	0	▲32,000
	H30 末	59,000	45,500	106,900	26,000	237,400
	H29 末	22,000	23,000	38,000	10,500	93,500
修繕費	H30 増減	0	0	0	0	0
	H30 末	22,000	23,000	38,000	10,500	93,500
	H29 末	12,000	20,000	15,000	10,000	57,000
備品購入費	H30 増減	0	▲18,000	0	0	▲18,000
	H30 末	12,000	2,000	15,000	10,000	39,000
	H29 末	57,700	68,700	79,000	18,500	223,900
人 件 費	H30 増減	0	0	0	0	0
	H30 末	57,700	68,700	79,000	18,500	223,900
計	H29 末	150,700	189,200	238,900	65,000	643,800
	H30 増減	0	<b>▲</b> 50,000	0	0	<b>▲</b> 50,000
	H30 末	150,700	139,200	238,900	65,000	593,800

# 社会福祉法人 大谷菩提樹会 全体的な計画

粉布	老猪后的猪鱼	フェーチャ	フォーサイ	フォーセックに印むたロお	これんロカナ			141年1日 11日	ナナイナギ		***	
大 大 大	T	0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1.0	アロノメイロンド	TENTED STORY		型 4 0		にもだくまし		奉姫体 刀作り	
Ē		でとからだらなあり 自然と無たのか	CAMの 下戸、 で、保査・	9 心の既れ可り宋月198日 での既在一次の時では	7床月 - の保畜		<b>季</b> 11 11	2. 问題解決能力を買いる 体験学習3. 人間が3. 大道かく即ける 人間が3. 大道かく即ける プチキケーン かがん	この 体験子組 田子令(アチュ		こくがぶらこない画	ブンプンご
	1	1. Other F.	[ <u>\</u>		14.		4		JOH CIRCLE	-	30.00	375
7 17 14 16 0		LXDAT		-	人信奉單		説明真住		情報保護			苦情処理·解決
元庫福祉が地域との連び子がものである。	(などの関連法) 携 権と尊厳の確負 の支援	児童価法などの関連法規の遅せ 地域との連携 子どもの人権と尊厳の確保 子育で家庭の支援		保育工等は 中るためにご ることを認識	543 5443	保護者や建度とは連ばを一一方的な「語のな」を持ている。	保護者や地域社会と連携や交流を図り園通しの ・のでは「電性を行う。 一方的な「説明」ではなくわかりやすく応答 的な「説明」をする。	<ul><li>■通しの 保育にあたり知り得た保護者や子どもの情報は、正当な理由なく漏らしてはいけなが</li><li>びきしい。</li></ul>	電影 きょうしゅう	や子どもの 田でにはいけな 活	情解決責任  当者を決め  三者委員を	養者や子どもの 苦情解決責任者である施設長の下に苦情解決[5]してはいけな 揺当者を決め、書面における体制を整備する。 第三者委員を設置する。 勝声者委員を設置する。 勝島 中北语語総をの及
発達の連続 学前の一貫[	生に考慮した教育 った教育・保育の	育・保育の展開 り実践)		1の連続性及び生活リズ	- 日の連続性及び生活リズムの多様性に配慮する 環境 保とi	を通して行う教育及び E体的な活動、異年齢	保育の充実を図る( 安全の確 8の関わり)	環境を通して行う教育及び保育の充実を図る(安全の確 養護の行き届いた環境の下、生命の保保と主体的な活動、異年齢の関わり)    特、情緒の安定を図る	l	この健康及び安全に留意する。 要・増進、疾病対応、環境衛 災害対等・食音の取り組み	から、個様で、安全など、	保護者に対する子育て支援については、 保護者に対する子育て支援については、 教育・福祉の観点に立って就労及び子育 での高かを保す間わりをいがはA
幼児期の終3 ほし	幼児期の終わりまでに育って ほしい10の姿		・健康な心と体 ・自立心	・自立心 ・協同性	意識の芽生え	・社会生活との関わり	・思考力の芽生え ・自然との	・自然との関わり・生命尊重 ・数量や図	※ 練舞や	・数量や図形、標識や文字等への関心・感覚・・宮葉	・富業による伝え合い	い ・豊かな感性と表現
	0歲児		生活リズムの安定 行る。 この応答的な関わ 牛でありのまま愛	・一人一人の生活リズムの安定を基盤とし、家庭との連携のもとで 心地よく生活する。 ・特定の大人との広答的な関わりを通じて、情緒的な絆を形成していく。 ・自分は無条件でありのまま愛されているという感覚を持つ。		- 安心できる - 十分に身体 - 十分に身体 - 一歳児 - 自我が芽生	6保育者との関係の下で、自分・ なを動かし探索する中で、聞く・」 ・、興味や好奇心を育む。 ほこ、自分の要求、気持ちを行動・ 『こ、自分の要求、気持ちを行動・	・安心できる保育者との関係の下で、自分でしようとする気持ちが芽生える。 ・十分に身体を動かし探索する中で、聞く見る・触れる、嗅ぐ、味わうなどの経験をし、興味や好奇心を育む。 ・自殺を対し、興味や好奇心を育む。 ・自殺・特生え自分の要求、気持ちを行動や言葉で表し、自己主張する 等結本が着つ		・保育者と安定 少しずり自分 少しずり自分 2歳児 ・好きな遊びを3 ・保育者を仲立 ・保育者を仲立	した関わりのでしょうとす、終したがは、実になったがあった。これが、対象になっていまった。これがは、対象としてなた。	・保育者と安定した関わりの中で、自分の身の回りの事を 少しずつ自分でしようとする。 ・好きな遊びを楽しんだり、友だちとの関わりを広げていく。 大学者を存むさとしてみたて・つもりのイメージを共有し もった***(する)
4 四 類 類	3歲児	・生活に見通し ・	・を持ち、身の回・ ・遊ぶことを楽し。 要求、経験など、	・生活に見通しを持ち、身の回りの事を自分でしようとする。 ・友達と一緒に遊ぶことを楽しみながら、人との関わりを深めて いく。 ・自分の思い、要求、総験など、ことばや様々な活動で自己表現 する。		- 自分で出来る。 - 留債が身につい - いろいろな活動 - ながりを深めて - 集団の中で配 - 集団の中で名	・自分で出来ることに意欲や喜びを持ちながら、生活に必要な習慣が身についていく。 習慣が身についていく。 いろいろな活動や遊びを積極的に取り組みながら、人とのつ ながりを深めていく。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ながら、生活に必要な 組みながら、人とのつ 場を考えながら行動出		・	本になる。 ・ 基本的な生 もい、目的を り、試したりご。 ら。	・数学に向けて、基本的な生活や態度を身につける。 ・数学に向けて、基本的な生活や態度を身につける。 ・友達と協力しおい、目的を達成していく害がを味わう。 ・探究心が深まり、試したり工夫しながら遊び、豊かな心情や 好奇心を高める。
			0	)歳児	0歳児 1歳児		2歳児	3歳児		4歲児		5歲児
**	生命の	生命の保持	・家庭との連携に、 れ、個々の生活 する。 ・一人ひとりの健則 図られていく。	家庭との連携により生理的欲求が満たされ、個々の生活リズムが整うように配慮 する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>保育者との信頼関係がさらに深ま 1 り愛着関係が育まれていく。</li> <li>一人ひとりの心身の状態を的確に把 種し快適に生活できるようようにする。</li> </ul>	影ら	子どもの気持ちを受け止めながら、安心して 自分の気持ちを要すことができるようになる。 自分でやりたいという気持ちを尊重し、 出来た時は一緒に喜び未惑 し意欲と自信が持てるようにする。	・基本的生活智備を身につけられるよう個々 の生活の様子を把握し、それぞれに合わ せた援助をする。 ・全身を使った運動や手先を使う動きを パランスよ、即り入れ、運輸機能や 手先の発達を使す。		・自らの体調の変化に気づくよう見中る。 ・運動量が増し活発に活動できるように 配慮する。 ・自らの体調の変化に気づくように環境を 整える。	. 460	健康に関心を持ち、生活に必要な 習慣を身につけられるよう見守る。
	情緒の	情緒の安定	・自らの欲求を丁3 安心感の土台と 感が育つように?	自らの欲求を丁寧に応答されることを 安心感の土台とし、人への基本的信頼 懸が育つようにする。		ξ. 8. 4. 8. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	·保育者に寄り添われ、受容・共感されながら安定した信頼感をもっていく。	・保育者や友だちとの関わりが広がる ようにする。 ・女達と互いに自己主張し合い、関わりの ・で写像、受け入れ合うことを経験 しながら自己資産の育ちを提供する。	6, %	・様々な体験を通し、保育者に共感してもらい、支えられ自己肯定懸が育つようにする。 ようにする。 ・健康で安全な生活の仕方に気づく。	・ を を かん ない	・一人ひとりの子どもが、主体的に活動し 自分への自信を持つことができるよう 適切に働きかける。 健康で安全な生活の仕方が身につく。
	(M)	健康	*	乳児の三つの視点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・身の回りの簡単な事を自分でしよう とする気持ちが芽生える。 ・明るく伸び伸びと行動し充実感を味	٠ . خط	生活の環境を整えることで自分で 出来ることを自分でやろうとする。	・明るく伸び伸びと、体を十分に動かし、進んで運動しようとする。		全身を使いながら様々な遊具や遊びに 挑戦し積極的に活動する。		・いろいろな遊びの中で十分に体を動かし 充実感を味わう。
	19	人間関係 (	· · · · · · ·	心地よさを駆じる。 ・死分に体を動かし、違う、歩く などの運動をしようとする。 ・食事・睡眠等の生活リズムの 磨質が芽生える。	・保育者や友だもに関心を待ち、真似をしたり関わろうとする。		安心できる保育者との関係の下で 身近な大人や友達に関心を持ち、 様倣する中で、需要的、 店舎的に関わろうとする。	・女だちとの遊びを楽しみ、共に過ごす事の書びを味わう。		・身近な人と関わり思いやりや親しみを 特つ。 ・友達とルールを守って楽しく遊ぶ。		・遊びや行事を通して友だちを応援したり 力を合わせることの大切さを知り、仲間 意識が買っ。
教	獣	環境	身近な人と     ・安心・安心・安心・安心・安心・強いを力が     との:       通じ合う     め、は全的発達     ・体の!	安心できる関係の中、身近な人 との生活を基びとし、関わりを深 め、愛情や信頼感が芽生える。 体の動きや発達により、身近な	・興味をもって発見を発見を楽しんだ。 考えようとする。	6	場の設定・遊具・弦具を整え、みたて つもりあそびを保育者や友だちと 楽しむ。	・身近な環境に親しみ、触れあう中で 様々なものに異味や関心を持つ。		・身近な物や遊具に興味を持って関わり 考えたり試したりして工夫して遊ぶ。	2	生活や遊びの中で簡単な文字や物毒の 仕組み、性質に興味を持つ。
	de <u>r</u>		の視点)     人と数 (精語)       身近なもの     ・事の目と関わり       なもの     なもの	人と気持ちを通わせ様とする ・精筋への応答により言語がでる ・身の回りのものに親しみ、様々 なものに興味や聞心を持つ。	<ul><li>・話しかけややりとりの中で実感と言葉が 結びつく経験を楽しむ。</li><li>・言葉遊びや言葉で表現する楽しさを感じ</li></ul>	5葉が を感じる	・遊びを繰り返し楽しむことで、日常生活に 必要な言葉がわかるようになると共に、 絵本や物語に親しみ、保育者や友達と 心を通わせる。	・興味、関心を持ったことや、体験した 内容を置棄で表現し友達や保育者と イメージの共有を楽しむ。	.,	・保育者や友だちとの会話を楽しみ 相手に伝わるように話す工夫をする。		・人の話をよく聞き会話を楽しみ、日常 生活に必要な言葉を適切に伝え合う。
	嵌	表現	整性が育つ・見る。 環境に (精神的会議の・身体 (着音) 手足、	・見る、触れる、探索するなど身近な 環境に自ら関ろうとする。 ・身体の諸感覚が育ち、表情や 手足、体の動き等で表現する。	•	:	保育者や友だちと遊ぶ中で自分なり のイメージを膨らませ楽しんで遊ぶ。	・感じたことや考えたことなどを自分なりに表現しようとする。		・友達とイメージを共有する中で一緒 表現することを楽しむ。	<u>u</u>	・自分のイメージをいろな方法で表現 したり伝え合ったりし感性を變かにする。
食育	食を営む	食を営む力の基礎	・食べることに意欲を持つ。	を持つ。	・食材に興味を持つ。		・意欲的に食べるようになる。	・食べる事の楽しさを知る。	· <b>*</b>	友達と一緒に楽しく食事ができる。		・食事と栄養のパランスを知り、落ち着いて 食事することができる。
	健康·安全·衛生		・健康発育発達状況の把握 ・施設内外の設備 ・用具等 ・毎月の避難訓練 ・消防事	理事に	生活の把握・年間保健指導・ ・安全管理及び自主点検 消火訓練 ・交通安全教室	H圃 ・内科、歯科検診・災害対策・災害対策・救急講習	・歯みがき指導 ・異常が認め	・異常が認められた時の対応		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	·園外研修(市内·研修報告·卡·閩内研修 · ·	・圏外研修(市内、管内、道内、道外) ・研修報告・キャリアアップ研修 ・関内研修 ・法人研修
张	保護者に対する子青で支援		・國開放(あそびの広場)・子育て情報(一時保育	広場) 保育、休日保育、病児仍	(、子育てタクシー等)		難員の資質向上	・実践・研修を通じて専門性を高めるとともに職員間の共通理解と協働性を高める	るとともに職	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・保育週行事など ・保育所児童保育 ・小学校との交流	・保育圏行事などの案内状の送付 ・保育所児童保育要領の送付 ・小学校との交流
橋丸	地域に対する子青て支援と連携		実習生、職場体験	・実習生、職場体験、ボランディアの受け入れ	九 ,地域文化祭に参加,幼保小中	中との交派						

# 平成30年度 社会貢献その他活動

施設名 木野南保育園

## 1. 地域貢献

1. 地域只能	
日程	内容
5月13日	きの子育て支援センターの日曜地域開放「きのっ子サンデー」にて、地域のご家庭
	の皆さんに園舎内や、園庭を自由に利用していただき遊んでもらう。
9月10・12日	『あんじゅ』に、年長・年中組慰問に伺う。
9月19日	『老健とかち』に、年長組慰問に伺う。
10月30日	『老健とかち』に、年中組慰問に伺う。
10月31日	ハロウィンの行事で、地域の会社や、個人のお宅にお邪魔し、園児と交流して頂く。
12月4日	「きのネット」木野東小学校を起点に、幼稚園、保育園、発達支援センター、緑南中
	学校、教職員、園長・保育士がネットワークを持ち子どもの姿や家庭環境等を伝え
	合う場をもつ。
12月19日	『あんじゅ音更』慰問(年長)歌を披露。
1月29日	芸能集団 乱拍子の門付け。ひだまり・ちっぷす・百の樹さんから園児さん招く。
その他年間	引を通しての事業
年4回	支援センター日曜開放にて、遊びを親子で体験。
月1回	子育て支援出張(ひびき野会館にて)
年3~4回	木野ネットワークにて、木野東小学校校区の地域で気になる子どもの状況を確認。

# 2. 実習生等受入れ

日程	内 容
6月5・12日	帯広大谷短大1年生見学実習(2日間に分けて39名)
7月18日	緑南中職場体験受け入れ
8月20日~	帯広大谷短大2名の実習生受け入れ
10月15日~	帯広大谷短大2名の実習生受け入れ
11月1日	緑南中5名受け入れ
12月6日	下音更中学校より3年生職場体験(37名)
1月8.9日	短大主催インターシップ 芽室・緑陽高校より保育実習。(6名)
2月18日	大谷短期大学から3名実習の受け入れ

# 3. 視察受入れ

日程	内 容

# 4. その他

日 程	内 容

# 施設名 宝来保育園

# 1. 地域貢献

日 程	内 容
7月5日	第1回音更町子ども子育て会議に園長出席。
8月27日	老健施設あんじゅ、年中組慰問。入所のお年寄に踊りを見せたり、手遊びをして交流する。
9月14日	老健施設あんじゅ、年長組慰問。デイサービスのお年寄とお話をしたり、手遊びをして交流する。
9月21日	改築工事に付いてちいきじゅうみ
9月29日	宝来連合町内会の防災講座の会議が有り、園長が参加。
12月7日	宝来地区連合文化祭に園児出演、歌や踊りを披露する。(年長児)
11月12日	木野東っ子まつりに年長児が参加
12月18日	老健施設あんじゅ訪問。前回の訪問のお礼にケーキ作りに招待して頂き、交流を楽しむ。
	お礼に後日、年長児たちから、お礼の絵と手紙を送る。
1月9日	10日(木)まで2日間、4名の高校生を大谷短大インターンシップの企画で受け入れする。
1月12日	宝来3区町内会の総会に出席する。園舎改築に関して、音や車両でご迷惑をお掛けしている事
	をお詫びするが、皆さん快く応援して下さった。
3月12日	~17日図書館で5園合同の書道展を開催する。
3月15日	地域交流サロン「ふれあいの輪」の皆さんが9名訪問する。年長児が太鼓を発表したのち、
	じゃんけん列車や伝承遊びで交流。紙風船を頂いて、給食を一緒に頂く。
3月27日	木野東の家学童交流。年長児が招待を受けて、飴すくいと飛行機飛ばしなどの交流を楽しむ。

# 2. 実習生等受入れ

日 程	内容
7月12日	緑南中の3年生1クラスの保育体験を受け入れる。
6月11日	大谷短大より2名の実習生を受け入れる。奈良岡亜美・星久保菫。
6月12日	札幌国際短大より1名受け入れ。
9月19日	~20日上士幌高校2年生2名、職業体験。
10月15日	~27日大谷短期大学2年、間平菜那さんが2度目の実習を行う。
11月1日	緑南中2年生6名が保育士体験を行う。
1月10日	~13日インターンシップ高校生14人受け入れ。
2月18日~	大谷短大より実習生1名を受け入れる。

# 3. 視察受入れ

日 程	内容
***************************************	

# 4. その他

日 程	内容
6月14日	園庭が改築工事の為に使用できない為、地域の方に畑をお借りする事となり、
6月14日	キノネットにおいて木野東校区の児童について、情報交換を行う。西部・益子・中島出席。
9月21日	保育園遊戯場にて、地域住民・保護者向けの、改築関連、認定こども園関連の説明会を行う。
12月7日	キノネットに園長主任が参加し、就学予定の配慮が必要な年長児の状況を伝達する。

# 施設名 鈴蘭保育園

# 1. 地域貢献

日 程	内 容
5月21日	介護老人福祉施設ロータス音更 年長児訪問「春の音楽会」
6月18日	带広大谷短期大学社会福祉専攻1年生17名 施設見学
6月25日	II .
6月23日	運動会に来園見学 あんじゅ音更、ロータス音更
6月29日	音更音頭保存会来園 音更音頭普及活動
7月8日	柏寿協会ディサービス「らんらん」訪問 土曜保育園児36名 交流
7月23日	緑南中3年31名 幼児ふれあい体験
8月3日	介護老人福祉施設ロータス音更 年長年中児訪問「夏まつり」
9月13日	老人施設あんじゅ音更 年少児訪問「敬老会」
10月13日	地域ごみ拾い 公園、散歩道など親子で行う
10月25日	介護老人福祉施設ロータス音更 年長児「ハローウィン」 他クラスも訪問
11月26日	介護老人福祉施設ロータス音更 年中児2フロア発表会演目披露
12月18日	老健施設あんじゅ音更 年長児訪問「クリスマス会」

### 2. 実習生等受入れ

<b>Z.</b> 关首生	守文八46
日 程	内 容
6月4日	名寄市立大学 2年実習生 ~16日
6月11日	帯広大谷短期大学 2年実習生 ~22日
6月11日	札幌医療秘書福祉専門学校 3年実習生
7月23日	緑南中3年31名 幼児ふれあい体験
7月30日	札幌医療秘書福祉専門学校 3年実習生 ~8月10日
8月7日	藤女子大保育学科 2年希望体験実習
8月20日	帯広大谷短期大学 2年実習生 ~9月3日
8月22日	帯広農業高校生 インターンシップ ~24日
8月28日	音更高校2年生 インターンシップ10名 ~30日
9月3日	札幌国際大学 3年実習生 ~15日
9月5日	大谷幼T 保育士資格取得のために一時保育実習
10月31日	下音更中2年生7名 職業体験
11月1日	緑南中2年6名 職業体験
2月12日	札幌国際大学 3年実習生 ~3月1日
2月18日	带広大谷短期大学 1年実習生 ~3月2日
1月8日	帯広北高インターンシップ

# 3. 視察受入れ

日 程	内容
6月14日	病後児保育視察 上士幌認定こども園、役場、看護師 来園

# 4. その他

日 程	内容
9月2日	女性教職員と母親の研修会十勝大会 託児(青木)
9月14日	敬老の日の集い 地域の老人会、ボランティアの方18人来園 交流
10月13日	町内会環境整備 ごみ拾い(園長参加)
12月25日	下音更中吹奏楽部 来園 クリスマス演奏会 年長児太鼓披露 コラボ「ふるさと」
4~3月	子育て支援センター予定表 近隣4町内会へ配布
11	子育て支援センター ボランティア(手作り布おもちゃ作成等)
]]	保健センター事業「のびのび」 進行係

### 施設名 おひさま保育園

### 1. 地域貢献

日程	内容
6月12日	光南小学校5年生と園児の交流
7月10日	光南小学校6年生と園児の交流
9月11日	『あんじゅ音更』慰問(年長)。
9月12日	居宅介護支援事業所「フォー・ユー」慰問(年中)。
10月31日	光南小学校5年生と園児の交流
11月5日	光南小学校6年生、あじさい保育園との交流(光南小学校にて 4.5才児)
11月9日	四中3年生(30名)との交流
月1回	遊びの広場(地域開放事業)
	夏祭り、運動会、発表会 年長児がご近所にチラシ、プログラムを配布し呼びかける

# 2. 実習生等受入れ

日程	内 容
8月20日~	帯広大谷短大2年生2名実習受け入れ
8月28日~	音更高校生インターシップ1名受け入れ
1月8.10日	短大主催インターシップ 清水高校生5名受け入れ

### 3. 視察受入れ

日程	内容

### 4. その他

日程	内 容
12月21日	サンタクロースのボランティア(地域の方)
1月	卒園記念製作のお手伝いのボランティア(地域の方)
3月9日	第三回の卒園児の同窓会を行う
	月1回あっちこっち紙芝居の方に読み聞かせをして頂く
	幼保小中連携四中エリアファミリー 会議、研修会に参加

带広市社会福祉施設連絡協議会 5年表彰 千葉恵李、児玉円香 全国私立保育園保育功労賞 園部聡子 帯広市健康生活支援審議会 児童育成部会 園部聡子 帯広市青少年問題協議会 幹事 園部聡子